



## 信用金庫の定期預金の動向

とね かずゆき  
刀禰 和之

### ポイント

- 信用金庫の平成 27 年度末の定期預金残高は、前期比 1.1%増加の 79 兆 789 億円となった。預金残高に占める定期預金の割合（定期預金比率）は、58.6%と緩やかな低下傾向にある。
- 地区別の定期預金残高は、6 地区で前期比増加し、5 地区で前期を下回った。17 年度末と比較すると、全 11 地区で残高が増加している。
- 17 年度末から 27 年度末の都道府県別の定期預金増減状況をみると、残高・口数ともに増加が 2 県にとどまる。一方、残高・口数ともに減少は 4 県あった。
- 27 年度末の信用金庫別の定期預金残高の増減状況は、増加が 137 金庫、減少は 128 金庫となり増加金庫が減少金庫を上回る。
- 信用金庫別の定期預金比率は、①45%未満が 10 金庫、②45%以上 55%未満が 58 金庫、③55%以上 65%未満が 131 金庫、④65%以上 75%未満が 60 金庫、⑤75%以上は 6 金庫あった。

※本稿は、日本銀行「預金者別預金調査表」より作成している。

### 1. 定期預金の推移

#### (1) 残高の推移

平成 27 年度末の定期預金残高は、前期比 1.1%、8,647 億円増加の 79 兆 789 億円となった（図表 1）。信用金庫の定期預金残高は順調な増加を続けており、17 年度末と比較すると、22.6%、14 兆 6,217 億円増に達する。

預金残高に占める定期預金残高の割合（定期預金比率）は 58.6%となるが、20 年度末以降は緩やかな低下傾向にある。

#### (2) 口数の推移

27 年度末の定期預金口数は、前期比 1.8%、106 万口減少の 5,774 万口となった（図表 2）。

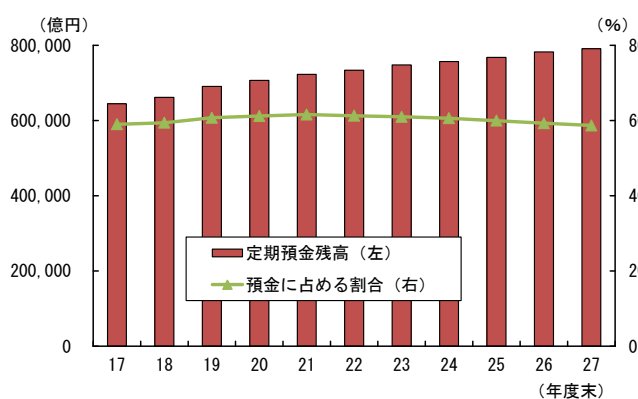
17 年度末の口数と比較すると、16.3%減であった。この 10 年間で残高が 2 割強増加する一方で口数は 2 割弱減少しており、1 口当たり定期預金額の大口化が進んでいると想像される。

### 2. 地区別の状況

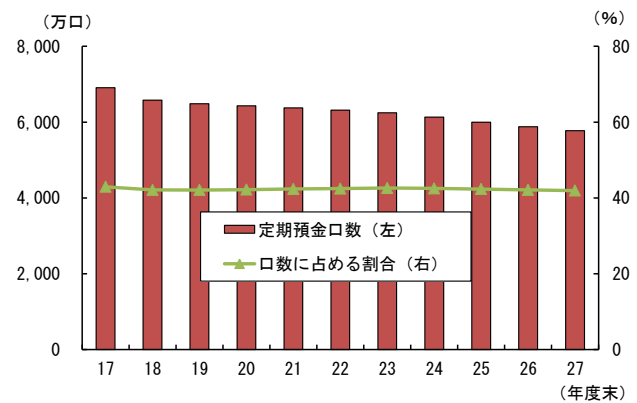
27 年度末の地区別の定期預金残高は、6 地区で前期比増加し、5 地区で前期を下回った（図表 3）。増加した地区では、東海（前期比 3.5%、5,797 億円増）と近畿（1.9%、3,356 億円増）の 2 地区で全体の増加を牽引している。

定期預金比率は、四国が 72.0%に達し、北陸（63.7%）、近畿（63.0%）が続く。

（図表 1）定期預金残高の推移



（図表 2）定期預金口数の推移



（備考）本稿では他業態との合併等は考慮していない。

17年度末と比較すると、中国を除く10地区で残高が2桁の増加を示す。伸び率の高い順に東海(38.9%増)、四国(33.1%増)、近畿(29.6%増)となった。

### 3. 都道府県別の状況

27年度末の都道府県別の定期預金増減状況は、25道府県で前期比増加、22都県で前期比減少となった。前期比5%以上残高が増加したのは2県、5%超残高が減少したのは1県あった。また、27年度末の定期預金比率は、70%以上が3県、50%未満は2県あった。

17年度末から27年度末の都道府県別の定期預金残高と口数の関係を見ると、2県で残高・口数とも増加した(図表4)。一方、残高・口数ともに減少したのは4県あり、他の41都道府県は残高増加・口数減少となった。

### 4. 信用金庫別の状況

#### (1) 27年度中の増減

27年度末の信用金庫別の定期預金残高は、前期比増加が137金庫(構成比51.6%)、前期比

減少は128金庫(48.3%)となり、増加金庫が減少金庫を上回った。増加した137金庫のうち年間で10%以上の残高増加は5金庫あった(東海2金庫、近畿3金庫)。

#### (2) 定期預金比率

27年度末の信用金庫別の定期預金比率は、①45%未満が10金庫(構成比3.7%)、②45%以上55%未満が58金庫(21.8%)、③55%以上65%未満が131金庫(49.4%)、④65%以上75%未満が60金庫(22.6%)、⑤75%以上は6金庫(2.2%)あった(図表5)。そのうち、45%未満の10金庫の本店所在地区は、北海道1金庫、東北5金庫、東京1金庫、関東2金庫、中国1金庫となる。また、75%以上の6金庫の本店所在地区は、東海1金庫、近畿2金庫、四国3金庫であった。

17年度末の構成比と比較すると、45%未満が0.6%(2金庫)から3.7%(10金庫)に上昇する一方で、75%以上は2.3%(7金庫)から2.2%(6金庫)と同水準であった。

以上

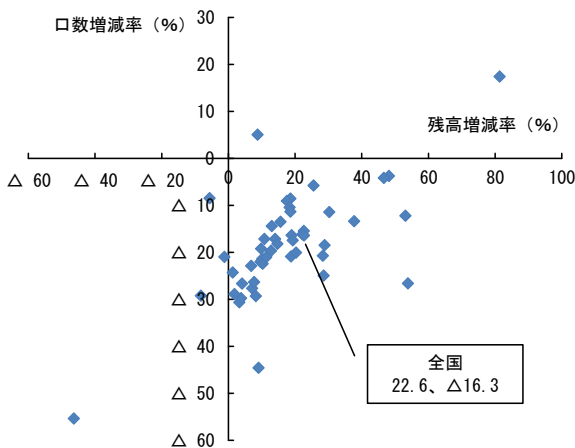
(図表3) 地区別の定期預金残高

(単位: 億円、%)

地区	17年度末		26年度末		27年度末		構成比	17年度末比		26年度末比	
	預金に占める割合	残高	預金に占める割合	残高	預金に占める割合	残高		増減率	増減額	増減率	増減額
北海道	33,103	57.0	39,033	56.9	39,275	56.3	4.9	18.6	6,172	0.6	241
東北	23,432	58.2	27,607	53.6	27,284	52.4	3.4	16.4	3,851	△ 1.1	△ 322
東京	118,934	58.0	137,531	58.5	137,520	57.5	17.3	15.6	18,585	△ 0.0	△ 11
関東	119,980	57.5	138,831	56.1	138,620	55.2	17.5	15.5	18,640	△ 0.1	△ 210
北陸	21,333	63.9	23,678	64.5	23,710	63.7	2.9	11.1	2,376	0.1	32
東海	122,050	56.2	163,829	59.2	169,627	59.2	21.4	38.9	47,576	3.5	5,797
近畿	134,134	62.5	170,561	63.3	173,918	63.0	21.9	29.6	39,784	1.9	3,356
中国	30,526	59.5	32,139	55.5	31,920	54.5	4.0	4.5	1,394	△ 0.6	△ 219
四国	14,616	73.3	19,562	73.2	19,465	72.0	2.4	33.1	4,849	△ 0.4	△ 97
九州北部	11,122	58.7	12,285	56.5	12,330	55.6	1.5	10.8	1,208	0.3	45
九州南部	14,539	60.3	16,121	59.8	16,248	59.3	2.0	11.7	1,708	0.7	126
合計	644,572	59.0	782,142	59.2	790,789	58.6	100.0	22.6	146,217	1.1	8,647

(備考) 沖縄県は合計に含む。

(図表4) 都道府県別の定期預金残高と先数の関係(17年度末→27年度末)



(図表5) 信用金庫別の定期預金比率

